

ジャズを中心に
超絶技巧に裏付けされたメンバーと
新しい音楽をお届け！



「若い芽出身アーティスト」**工藤誠也**が選りすぐりの
トップミュージシャンを引き連れて下関へ！

Seiya Kudo Quartet

NPO法人 芸術・文化 若い芽を育てる会 新春交歓会企画「工藤誠也カルテット・ディナーショー」

2026年 **3月21日** **土曜日** シーモールパレス「エメラルドの間」
17:30～受付 18:00～ディナーショー開始

おひとり様 7,000円(料理・1ドリンク・ミュージックチャージ込み) 限定200席

[※未就学児の入場はできません。小学生以上から料金がかかります。]

出演者:ドラム/工藤 誠也、ピアノ&トランペット/平手 裕紀、ベース/森田 悠介、ヴィブラフォン/窪田 想士
演奏曲目:Day Break、S.K.trail ほかオリジナル曲を中心にお届けします♪

古きを磨き

更に新しく料理を美味しく歌舞く

心を込めて ～温故知新～

フランス料理 モンレーブ シェフ **大楠 基記**



NPO法人 芸術・文化 **若い芽を育てる会**
Young Musicians and Artists Trust

ご予約は右記QRから!

または事務局へ

080-5626-2010



主催:NPO法人 芸術・文化 若い芽を育てる会

Seiya Kudo Quartet

山口県出身のドラマー工藤誠也を中心に今回のディナーショーのために結成された4人。普段から東京をはじめ様々な現場で共に活動するメンバーたちとジャンルの垣根を超えたセッションをお届けします。

工藤 誠也 (ドラム) - Seiya Kudo

山口県出身。8歳でドラムと打楽器を習い始める。
NPO法人 芸術・文化 若い芽を育てる会 第8回オーディションにて牛尾シズエ特別賞受賞。
高校卒業後に渡米、University of North Texasにてクラシックパーカッションを専攻。
帰国後は東京に拠点をうつし本格的にドラマーとしてのキャリアをスタートする。

KanSano、藤井風、長瀬有花、Cö shu Nieなど様々なアーティストの国内外でのライブサポートに加え、映画&CM音楽に加え、香取慎吾をはじめとした様々なアーティストの楽曲レコーディングにも多数参加、セッションドラマーとして幅広く活動し注目を集める。

これまでに打楽器を川手艶子、小川裕雅、Daniel Crisp、Amy Xin Yin、スネアドラムを石川直、Paul Rennick の各師に師事。



平手 裕紀 (ピアノ&トランペット) - Yuki Hirate

ピアニスト、キーボーディスト、トランペッター、作編曲家。1994年愛知県生まれ。幼少よりピアノに慣れ親しみ、9才からトランペットを始める。名古屋音楽大学ジャズ科ピアノ専攻を首席で卒業。2018年シアトルにてマルチプレイヤーJay Thomas氏とのアルバム「The Promise」をリリース。2019年シアトルで行われたEarshot Jazz Festivalに出演、2024年「バーチャルアーティスト」長瀬有花氏のワンマンライブ「放電」に出演するなど、ジャンルを問わず活躍の幅を広げている。
これまでにケイコ・リー(vo)、寺井尚子(vln)、矢野沙織(as)、ユッコ・ミラー(as)、Jay Thomas(tp)、Patrick Bartley(as)等、国内外を代表するミュージシャンと共演を果たす。作曲家として、岐阜商工会議所 長良川ブランド「かわべの宵」テーマ曲、MIZUNOホーム セレスブランドCM曲など企業CM等で起用されている。2024年度、岐阜県大垣市 日本昭和音楽村アンバサダー就任。
現在拠点は関東を中心に、自身のオリジナル曲のみを演奏するグループや、宮地遼(b)、ダニエル・バエデール(d)とのブラジリアンユニット「Zenbu Trio」など、精力的に活動中。



窪田 想士 (ヴィブラフォン) - Soshi Kubota

ジャズヴィブラフォン奏者、作編曲家、パーカッションニスト。株式会社こおろぎ社(KOROGI)公認アーティスト。パークリー音楽大学に奨学金を得て入学。自作曲Yellowstoneが同校演奏会作品となり、Best of Jazz Composition Awardに選出。その他数々の大会で賞を獲得する。主宰のジャズフュージョンユニットThe ScottfieldsのアルバムScottfield Road発売。
2024年シンガポールで開催されたJazz in Julyに参加。草田一駿五重奏体系のメンバーとしてフジロックフェスティバルに2年連続出演。また2023年より管弦楽器奏者14名によるラージアンサンブル「SU-SHI-HO Jazz Orchestra」を結成し精力的に活動している。打楽器を吉原すみれ、大垣内英伸、パーカッションを相川隆、ヴィブラフォンを赤松敏弘の各氏に師事。日本初のゲーム音楽プロ演奏家集団JAGMO編曲家。サクラ大戦シリーズのビッグバンドアレンジを担当しニコニコ闘会議2018に出演。ゲーム音楽公式アレンジの他、歌手や演奏家に楽譜の提供を行う。今年、広瀬すず主演映画「ゆきてかへらぬ」の劇伴に編曲家として参加。北海道札幌市出身。野球は日ハム、趣味は麻雀。



森田悠介 (ベース) - Yusuke Morita

幼少期より様々な音楽に興味を示し、高校時代にベースを手に取る。
東京音楽大学にて作曲を学ぶ傍らセッション活動を開始。
卒業後にai kuwabara trio projectのベーシスト、共同プロデューサーとして自主制作したCDがきっかけで受賞、アメリカツアーなど経験。
以降は様々なアーティストのアレンジャー、音楽監督としてジャンルを超えた活動を行う。
6弦ベースのソロで2022年南スペインにてフラメンコの国際大会Cante de Las Minasで唯一の日本人セミファイナリストとして演奏。
現在はソロ名義「MORITA」として、ドラムンベースを主体とした電子音楽と身体操作、ビジュアルアートの融合をコンセプトとした表現手法を拡張している。

